

(様式第1号の②)

令和2年度強くしなやかな食品産業づくり事業補助金 事業実施計画書
兼 実績報告書 (※)

※実績は各項目の欄内に朱書きにより記載すること

■事業区分		地消地産化パッケージモデル創出事業	
■事業種目		経済循環拡大支援事業	
■プロジェクト名 (事業実施主体が行う事業名)			
県産〇〇〇〇を活用した新商品開発プロジェクト			
■事業実施主体名		有限会社〇〇食品	■住所
			島根県〇〇市〇〇町〇〇-〇
■代表者職・氏名		代表取締役〇〇〇 〇	■従業員数
■担当者職・氏名		部長〇〇〇 〇〇	
■ネットワークの概要 ()			
事業者名	産地	農林水産業の場合は「1次産業」、加工・製造業は「2次産業」、販売・サービス業は「3次産業」、市町村・商工会等は「その他」と記載してください。	
〇〇〇生産組合	1次産業	〇〇市〇〇町 〇〇-〇	組合長・〇〇 〇 課長・〇〇 〇〇 原材料の生産
株式会社〇〇印刷	3次産業	島根県〇〇市〇〇町 〇〇-〇	代表取締役・〇 〇〇 係長・〇〇〇 〇 新商品のデザイン作成
株式会社〇〇ネット	3次産業	島根県〇〇市〇〇町 〇〇-〇	代表取締役・〇 〇〇 担当・〇〇 〇〇 ネット通信販売指導
■プロジェクト推進にあたり相談している支援機関			
支援機関名	〇〇〇市	担当者名	〇〇〇〇 〇〇
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇.jp
■プロジェクトの目的と概要説明 (●項目ごとに簡潔に記載)			
●現状 有限会社〇〇食品は県産原材料を使ったこだわりの商品を県内外に販売しており、県産原材料の取り扱いは現在で年間〇〇トンになる。 取引先は地元スーパーから百貨店まで、現在〇〇社になる。			
●課題 現在、販路が県内のみであるが、全国の人にも食べてもらいたいという思いがあり、インターネットを利用して通信販売を行いたいが、通信販売をするにあたっての知識や経験がなく、またその人材も不足しているのが課題である。			
●目的 県産原材料である〇〇〇を元に新商品を開発し、インターネットを利用して全国に向けて通年で販売する。			
●概要 有限会社〇〇食品 〇〇〇生産組合 社員への技術研修 誰が (Who)、何を (What)、なぜ (Why)、いつ (When)、どこで (Where)、どのように (How) 行うのか、簡潔に記載してください。 写真や補足資料がある場合は、添付してください。			

■プロジェクトの内容、実施スケジュール

(該当に☑及び内容等を具体的に記載)

- 商品の開発、技術導入、製造体制の強化に関すること
- 商品の地域外販路拡大に関すること
- 県産原材料の1次加工及び、県外に委託している加工工程の県内製造に関すること
- 原材料の県内調達拡大に向けた、生産拡大、新たな産地形成に関すること
- 飲食業、観光産業、土産品等による地元での外貨獲得に関すること

ソフト事業

年 月	内 容
2020. 5	商品開発検討会（事業実施計画の確認、視察計画）
6	先進事例視察実施（〇〇県 株式会社〇〇加工）
6	商品開発検討会（試作計画）
7	商品試作
7	商品開発検討会（デザイン計画）
8	通信販売検討会（販売計画の確認）
8	通信販売検討会（インターネット環境構築）
2021. 2	商品試作（新設機器を使用して試作）
2	完成試食会
3	商品開発検討会（技術研修計画）
3	社員への技術研修実施
3	商品開発検討会（次年度計画）

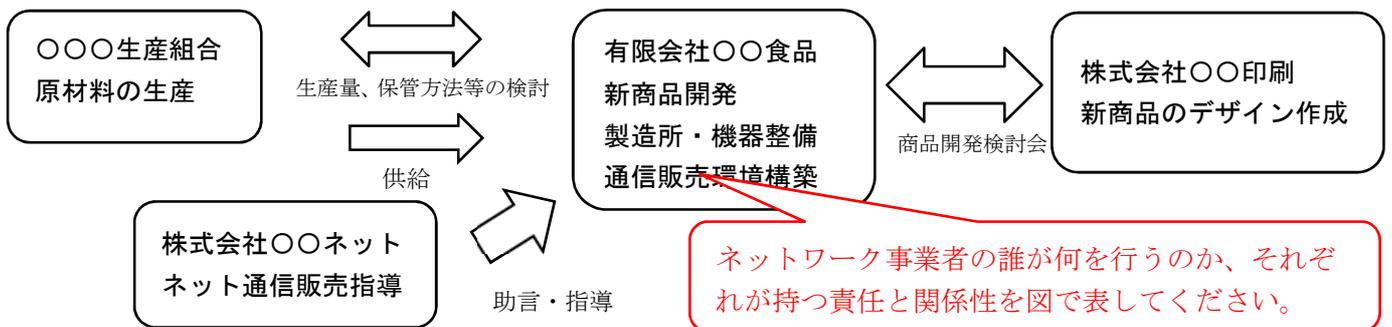
ハード事業

年 月	内 容
2020. 5	製造所建設工事入札
6	製造所建設工事発注
5	製造機器、通信機器入札
6	製造機器、通信機器発注
8	製造施設建設着工
2021. 2	製造施設建設竣工
2	製造機器、通信機器導入

■ハード事業における施設用地（設置場所）の確保状況（該当に☑と住所を記載）

- 自社用地（住所：島根県〇〇市〇〇町〇〇ー〇）
- 借地（住所：）
- その他（ ）（住所：）

■ネットワーク事業者の役割分担と関係性を図示



ネットワーク事業者の誰が何を行うのか、それぞれが持つ責任と関係性を図で表してください。

■今回取り組むプロジェクトによる収支目標 (内訳は添付資料として添付)						
(単位：千円)	現状 (2020.3)	1年度目 (2021.3)	2年度目 (2022.3)	3年度目 (2023.3)	4年度目 (2024.3)	5年度目 (2025.3)
①売上額	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
②売上原価	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
③売上総利益 (①-②)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
④販売費・一般管理費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
⑤営業利益 (③-④)	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
■プロジェクトによる5か年内の新たな雇用目標数 (該当に☑及び数値を記入)						
☑正規職員 1人 □契約職員 人 ☑パート 2人 □予定なし						
■自社商品で活用する県産原材料の調達量目標 (必要に応じて行を挿入)						
原材料名	現状 (2020.3)	1年度目 (2021.3)	2年度目 (2022.3)	3年度目 (2023.3)	4年度目 (2024.3)	5年度目 (2025.3)
〇〇産〇〇〇〇	〇〇kg	〇〇kg	〇〇kg	〇〇kg	〇〇kg	〇〇kg
■補助対象経費 (下表①②の合計)				14,100,000円		
■補助金申請額				7,050,000円		
■資金の調達方法 (該当に)				自己資金 □金融機関等借入 □その他		
■補助対象経費内訳 (消費税及び地方消費税を除いた額)						
ソフト事業 経費は、消費税及び地方消費税を除いた額を記載してください。						
内 容	経費 (単位：円)	積算根拠				
先進地視察旅費	300,000	〇〇県2泊3日旅費 @10,000×3名				
試作用原材料費	100,000	原材料@50,000×2回 ※別添見積書				
商品分析・検査費	100,000	検査@100,000×1回 ※別添見積書				
商品デザイン費	500,000	デザイン代@150,000×2 商品チラシ1,000部印刷代@200,000				
通信販売環境構築費	100,000	講師への謝金@100,000×1人				
合 計	① 1,100,000					
ハード事業						
内 容	経費 (単位：円)	規模・規格	必要性根拠			
製造所設計	500,000	—	—			
製造所建設一式	8,000,000	—	新機器の整備、製造スペースとして必要			
冷蔵冷凍庫	1,000,000	幅1800×奥行650×高さ1900 容積1200L	原料及び一日に生産する商品を保管するのに必要な容量			
急速冷凍庫	1,500,000	幅850×奥行850×高さ1900 容積300L	一日に生産する商品を冷却加工するのに必要な容量			
オープン加熱機	800,000	幅800×奥行600×高さ1800 桁パン10枚収納	一日に生産する商品を熱処理加工するのに必要な容量			
金属探知機	600,000					

3/4 整備する全ての機器類について、規模・規格、必要性が分かる根拠を記載してください。(別紙可)

真空包装機	400,000	
通信販売専用 PC	200,000	
合 計	② 13,000,000	

■本事業に関連した取り組みについて、今までに受けた、または申請予定の補助金・委託費等
(本事業を含め、国・県・市町村・財団等(各々に関連した特殊法人等の外郭機関を含む)による助成事業(委託費・補助金等)において、「過去5年以内に実施済」または「現在実施中」もしくは「現在申請中」及び今後申請予定)とされているもののうち、本補助事業計画と類似した事業内容(同一事業者の関与または同一の技術シーズを用いるなど)と思われるものまたはその恐れがあるものについて記載)

●補助金等の名称

●事業等実施期間

●補助等金額

●事業内容

■交付対象物件を担保に供し、国が行う融資制度から融資を受ける場合の融資内容

●金融機関名

●制度融資名

●融資金額

●償還年数

●その他